

【学校協議会資料】

平成28年度 堺東高等学校 第1回 学校協議会 ご提言・ご意見のまとめ

平成28年度 堺東高等学校第1回学校協議会が、7月21日に開催されました。第1回の協議事項は、「今年度の学校経営計画と取組みについて」、「各分掌、学年、委員会より現状報告と今年度の取組みについて」の2点です。当日、各委員のご提言、ご意見の概略を以下のようにまとめました。

協議会委員

- 1 津田 謹輔 (帝塚山学院大学 学長)
- 2 山田 秀和 (堺市立晴美台中学校 校長)
- 3 重谷 崇夫 (社会福祉法人白水福祉会
三原台認定こども園 園長)
- 4 森 繁樹 (本校同窓会長)
- 5 高尾 吉彦 (本校PTA会長)
- 6 今井 貴文 ((株)ベネッセコーポレーション)



北野校長の挨拶

事務局

校長 教頭 事務長 首席 企画委員

【次第】

- 1 校長挨拶
- 2 今年度の学校協議会委員及び事務局員の自己紹介
- 3 学校協議会の概要について・会長選出
- 4 平成28年度学校経営計画と取組みについて報告(校長)
- 5 各分掌、学年、委員会より現状報告と今年度の取組みについて(各部代表)
- 6 今井様(ベネッセ)よりご講演「教育改革の背景と入試改革の注意点」
- 7 その他、今後の日程

第1回テーマ

「今年度の学校経営計画と取組みについて」

「各分掌、学年、委員会より現状報告と今年度の取組みについて」

■校長より

本日の協議に入る前に、校長より挨拶に続いて堺東高校の近況報告がありました。

- 昨日7月20日に集会を行い1年次生は本日より2,3年次生は28日から夏休みとなります。20日の午後には、第1回のオープンスクールがあり、多数の中学3年生や保護者の方が参加してくださいました。24日には大阪府公立学校進学フェア、来月28日には旧8地区の合同説明会が行われます。また、塾主催の学校説明会もあり7月18日には立志館ゼミナールの説明会には180名ほどの保護者が参加してくださいました。
- 中学校では6月にチャレンジテストが実施され、9月に結果が出ます。それまでに、いくつかの学校を見ておきたいと考えておられるようです。受験機会が1回になり、入れる学校と考えているのではないかと感じています。今年の本校の倍率は1.07倍だったので、学校説明会などの機会を活用してPRしていきたいと考えています。入学してきた生徒については、外部模試の結果などから今までの生徒と大きな変化はないと考えています。ただ、以前よりおとなしくなり、将来を考えて行動できる生徒が少なくなっているように感じます。進路実現に向けてカリキュラムや行事なども見直す必要があると考えています。
- 続いて、学校協議会の会長を選出しました。
- 会長は今年度も帝塚山学院大学の学長、津田謹輔氏にお願いすることに決定しました。事前に了承を得ているとのことでした。
- 本日の後半は、ベネッセの今井さんから「現3年生の学力推移と今後の指導について」をテーマにした講演を予定しています。

■平成28年度学校経営計画と取り組みについて質疑応答

□説明 ・ ■意見・質問

◇「平成28年度学校経営計画及と取り組みについて、校長より説明

校長より28年度学校経営計画と取り組みについて、「今年で5年目になります。最初の年は、前任の校長先生のを引き継ぎました。2年目より現在の形にいたしました。」と説明がありました。

【 1、めざす学校像に関して 】

- 今年度のめざす学校像の柱は3本です。多様な進路を支える、ともに学び、ともに育つ心を培う、自ら行動する人をはぐくむ。この3つの大きな目標で教育に望んでいます。

【 2、中期的目標に関して 】

- 「進学重視の総合学科」とは、「〇〇大学に〇名」をめざすものではなく、多様な学校・学部・学科への進路希望の保障をめざすという意味です。
- 1、確かな学力の育成(4)基礎学力の定着のなかで具体的に「学力生活実態調査」におけ

- る1・2年のGTZをともにB2に目標をレベルアップしました。
- 「政治的教養をはぐくむ」という項を起こしました。18歳から選挙権を持つことになるため高校3年間で学習するように通達が来ています。本校でも、外部講師などを活用しながら取り組んで行きたいと考えています。
 - 人権教育の推進のなかで「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」に基づき、「合理的配慮」ができるように取り組むことを追加しました。
 - 生徒が自ら学ぶ姿勢も大切です。自ら学習に取り組むきっかけ作りとして、「勉強合宿」「休日の一日勉強会」の参加者を募集したり、「スタディサポート」や「スタンダードテスト」の事前学習・事後学習などを取り入れ、基礎学力の定着度の検証も行っています。
 - 学校説明会の充実のために今年初めて部活動体験を行いました。
 - 部活動への加入率は、目標を85%から80%以上に下方修正しました。
 - 体育祭などの行事は、従来から生徒会が主体となって支えてくれています。
 - 部活動加入率80%の重要性の重要性が伝わらない。学校内での部活動だけでなく、学校外の活動も含めて「課外活動」に参加することでの自己の向上を含めて考えてみてはどうか
 - 今後は地域などの力をお借りして成長する機会が増えるのではないかと考えています。学校内では協調性などを学んでほしいと思っています。精神的な成長のためには部活も大切だと考えています。生徒が選択できるようになればよいと思います。
 - 「政治的教養をはぐくむ教育」とは、具体的にどのようなことをされていますか。
 - 1, 2年次で1時間の基礎と4時間の実践で計5時間学習します。1年次は現代社会があるので5時間まとめて学習しました。地域の選挙管理委員や学生団体の方に来ていただいてワークショップ形式で学習したり、授業の中で各党の政策を調べたり、模擬投票を行ったりした。本番の開票結果と比較して感想を書いたり、まとめたりしている。自分の選んだ候補がどうなったかなどかんしんは強くなっているように感じます。
 - 平成30年度の入試改革について聞かせてほしい。
 - 現在情報収集しているところです。大学のほうも様子を見ているようでどのように対応するのか見えてきていません。成績がある一定の幅を持ったゾーンでしか開示されない場合、私立大学が果たして活用するのか、複数の教科を融合したような科目を作ったり、プレゼンなども入試に活用すると決められています。まだまだ見えないことが多いと感じます。本校は発表する機会の多い学校なので、有利かなと考えています。また、外国語の検定スコアを活用できるように啓蒙を勧めたり、教科に負担が行かないようにこれから調整していくつもりです。
 - 合理的配慮を保護者・生徒から求められることがあったのか。
 - 聴覚過敏や視覚に障害を持つ生徒がいますので、学年コーディネータとともに生徒のニーズを聞き取って横書きを縦書きにすることやノイズキャンセラーの装着、音から避難するための部屋の確保やipadの使用など配慮をしています。また、大学受験を考えている生徒もいますので、入試の際にどのような配慮をしてもらえるのかなども調べています。
 - その生徒に対する配慮は分かりましたが、回りの生徒にはどのように周知しているのですか

- 自立支援生の自己紹介の中で、自分たちがどのようなことで困ることがあるのかを説明をしました。生徒の感想には、「がんばってほしい」「理解できた」などの意見がありました。全体に周知することは続けて行きたいと考えている。

■各分掌・委員長からの説明に対するの質疑応答

□説明・■意見・質問

【 教務部に関して 】

- 講座編成、時間割については、生徒の科目選択を優先していますので教員の時間割が後回しになっています。また、昨年度生徒の様子を見ていると締切間際になって選択を考える生徒が増えてきているように感じます。今年は、そうならないように進路指導部などと連携して、継続して将来のことを考えることができるようなスケジュールを作成して指導して行こうと取り組んでいます。
- 昨年度は成績のミスが見つかりました。ミスが起こらないよう教職員に喚起しています。
- 近年導入した「校務システム」も皆さんのご協力のおかげで順調に機能し、活用しています。しかし、不自由な点がありますがシステムを教育庁が管理しているので、本校だけでは対応できません。他校と情報交換を行いつつ、運用して行きたいと考えています。

【 進路指導部に関して 】

- 政府の方針で地方創生のために大都市圏にある大学が入学者定員を守るように指導されているようです。この春卒業した42期生は定員の1.17倍でしたが、今年の43期は定員の1.14倍になり定員が変わらなければ、合格者が減るようになっています。
- 関西大学の合格者が56人から37人になっていますが浪人が0名なので現役の合格数は微減です。
- 進学重視ではありますが大学名ではなく「自分の希望の学校に入学できる」ことが大切であると考えています。
- この春卒業した42期生は看護学校への進学者が増えています。同じ国家資格を目指すのであるから、「学費、学修年数、目標とする看護師像」などよく考えるように指導した結果だと考えています。
- 43期生から2年次に学部学科別ガイダンスを10月に実施しています。科目選択の登録締切が11月ですので、選択科目を考える上でよい機会になっていると考えています。
- 様々な進路希望を持っていますので個別に対応をしていきますが、「自分で調べる、考える、決定する」ことを求めて指導しています。

【 生徒指導部に関して 】

- 遅刻については、年々減少傾向ですが、今年は4月に比べて5月は増加しています。基本的な生活習慣を身につけることが大切であると考えています。
- 正しい頭髪服装・モラルマナーの向上が重点課題であると思います。地域の方から自転車マナーについてご注意を受けることがよくあります。教員の姿を見るとちゃんと行動できるので、モラルの問題だと考えています。

- 自分のことは自分です。そのためのマナーを身につけてほしいと考えています。

【 保健部に関して 】

- 今年度から年度当初の健診で運動器健診が追加になりました。各校对応は様々ですが、本校では問診票に記入していただき、学校医の先生と相談の上、気になる生徒をピックアップして健診を行いました。
- 学校で行った健診の結果を表やグラフにして保護者に知らせるようになりました。本校では、小学校1年生からのデータを全て入力してグラフ化して保護者懇談で配布しました。喜んでおられる方もおられたと聞いています。
- 避難訓練は第1回を5月に行い、火災場所を放送で知らせて、避難経路を自分で考えて行動するようにしました。
- 7月に救急処置講習会と AED・心肺蘇生法講習会を生徒向けに実施しました。教員向けにも行う必要があるのではないかと考えています。

【 1学年に関して 】

- 行事にも部活にも積極的に参加しています。聴覚に障がいのある生徒も中学校ではなかなか学校に行けないようでしたが、皆勤でがんばっています。
- 入試制度が変更になったため、ベネッセの結果では変わらないように見えますが、以前に比べて中間での欠点者が多く、提出物が出せないなど課題が見えてきました。
- 生徒指導部が指摘しているとおりに遅刻がやや増えてきています。
- 社会に関心を持っていくことを目指して指導していきます。

【 2学年に関して 】

- 2年になってクラス授業がなくなったので、休み時間は荷物を持った生徒でゴった返しています。生徒からはHRが長くなったと指摘されました。授業で教えない生徒がたくさんいるのでつい長くなっているようです。
- 5月2日に遠足を行いました。今年はBBQで自分たちで計画して料理を作っていました。クラスでまとまる機会がなかなかないので行事が大切だと感じています。体育祭も3年生が引っ張ってくれて楽しんでいました。来年主導できるように成長してほしいと思います。
- 6月末に修学旅行に行ってきました。天候に恵まれてよかったと思います。ただ、グアムの戦地を訪問したのですが、悲惨さなどうまく伝わらなかったなと感じました。
- 修学旅行前に科目選択予備登録は終わらせました。本登録に向けて近未来の自分を想像しながら選択できるように指導して行きたいと考えています。

【 3学年に関して 】

- 1年次より基礎学力を身につけるためにスタディーサポートの補習を行うなどがんばってきました。ただ、学習に対して少し受身かなと感じています。
- たくさんの先生方のご協力で朝夕に実技を含めた進学講習を行っています。
- そろそろAOや推薦による受験が始まっており面接指導なども行っています。早く結果が

出る生徒から2月3月までがんばる生徒まで幅広くいます。

- 体育祭などの行事には、少し羽目はずすぐらいがんばっています。6、7月の遅刻が増えてきているのが残念です。
- 残念ながら野球部は敗退しましたが、まだ部活を続けている生徒もいます。受験に向けてよい雰囲気が作れるように学年全体でがんばって行きたいと考えています。

【 人権教育に関して 】

- HRを中心に社会で役立つように各学年2回のプログラムを考えています。1年次は支援学校との交流会とネットについて、2年次は労働に関する法律講座と虐待防止、3年次は就職の実態とHIV予防について学習しています。
- 7月7日にはShingo 西成さんによるラップと講演を聞きました。卒業生にも協力してもらったので生徒には好評でした。
- 人権意識を高めるため年に2回教員人権研修も行っており、1回目は8月に「聞こえ」についてお話を聞くことになっています。

【 自立支援コースに関して 】

- 1年生は、今年は5名の志願者がおり、3名が合格し元気に登校しています。
- 2年生は、夏休みにビジネスマナー講座を受講したり、府庁で実習に参加の予定です。
- 3年生は、2名は就労に向けて実習を行っています。1名は受験に向けて学習に力を入れています。
- 12月2日に自立支援コースの学校説明会を行います。

【 総務部に関して 】

- 第1回のオープンスクールは総合学科の特色を説明します。530名の生徒と150名の保護者・先生が参加されました。各教室での説明に1年生の係りの生徒が加わり、堺東高校での体験や特色を中学生にプレゼンテーションしています。また、今年から部活体験を行い74名の生徒が体験しました。オープンスクールのアンケート結果は次回報告します。第2回は11月で実際に授業を中学生に体験してもらいます。

【 生徒会に関して 】

- 5月に体育祭が無事終了しました。多数の保護者が来航されました。これから9月の文化祭の準備に入ります。
- クラブ加入率は1年次が83%で、例年より高くなっています。

- 進路の募集定員が話題になりましたが、経営と使命のバランスが難しいと思います。ここで何を学んでもらうのか、定員や競争率ではないと思います。
- 人権については、「義務と責任」について啓発してほしい。権利ばかりを主張するとどこかに負担が偏る。
- 最近「福祉企業はブラック」「保育士はブラック」「教師はブラック」といわれます。離職率などだけで判断されると困る。経験していく上で自分でしっかり判断してほしい。

■ 今井様(ベネッセ)より

ご講演「現3年生の学力推移とこれからの指導」

□説明・■意見・質問

【 新テストに関して 】

- 4月に実施したスタディーサポートを分析すると、国数英の3教科での成績が過去に比べるとよい。例えばA3以上の生徒はここ5年間で6, 4, 4, 7, 15。B3以上の生徒は、152, 130, 106, 113, 148になっている。
教科別で見ると、数学がB3以上が多く、英語は全体的にレベルアップしている。
- 学習時間は、平日で75分ということで、近畿大学の合格目安が70分から80分となっておりよくがんばっています。
- 他校と比べると、割合としては枚方高校や東住吉高校と変わらない数になっているが本校は母数が少ないので、人数は多くない。数英ではがんばっているが、国英では厳しい状況になっています。
- 学校としては、3年次で自主的に学習できるようにするため2年次の11月から仕掛け作りが必要です。他校の例ですが、2年11月の模試を受験する際に「3年0学期」つまり、受験勉強をする準備期間と位置づけて、ウインターセミナーの実施、サクセスシートの記事をする。ウインターセミナーでは1月4日～6日に合宿形式で行い、講義ではなく、自学自習を中心にし、学年としての団結力を作ることを目的にしている。
- 今年度の入試に見られた英語の試験では、与えられた英文を読み、その情報を元に自分の考えを英語で発信させる思考力・判断力・表現力が求められるようなものがありました。

今後の日程

【第2回】 平成28年12月5日(月) 午後2時～4時

【第3回】 平成28年2月24日(金) 午後2時～4時

を予定しています。よろしくお願いいたします。